

季節のことば

髪の毛が薄くなったと気付いた時のひそかなショック。気に入っていたカレンダーが軽くなった空虚な放心。歳月には抵抗できない静かな諦めを、秋の風がなぐさめてくれる。

年賀はがき発売のニュースは若さと活力のパロメーター。平然と聞ける人、眉根をしかめる人。

はやばやと忘年会の日取りを決めるのは、エネルギー充実のあなた。それともマンネリ疲れ気味の勤続表彰組か…。澄みわたる大空、染まる大地。押し寄せて来る木枯らし陣営は勢いにのる地球のサッカー選手だ。ガンバレ、ガンバレ。俺たちみんなサポーターだよ。

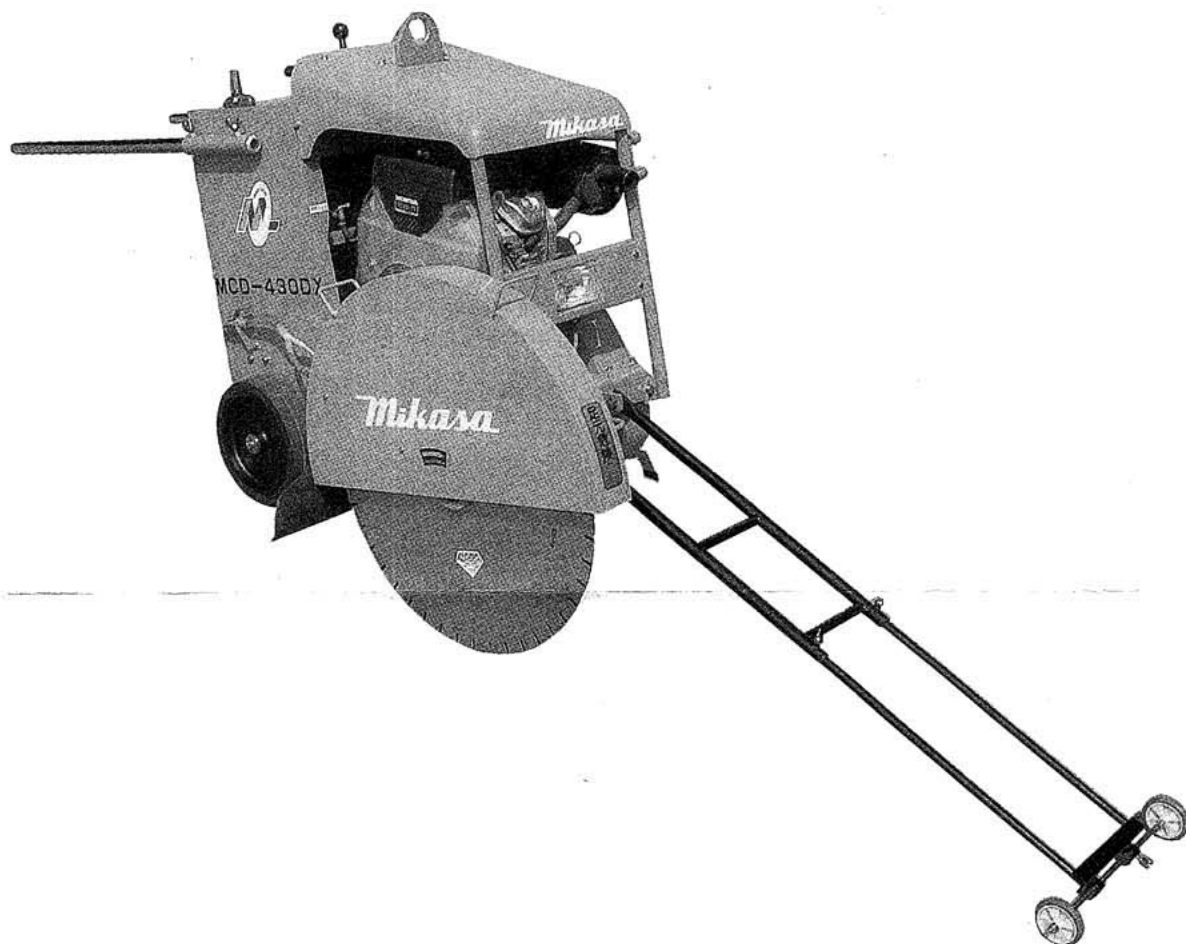
●あなたと三笠をむすぶホット情報

Mikasa NEWS

三笠ニュース

PR旬報/年4回発行
発行所 三笠産業株式会社
郵便番号101-0064 東京都千代田区猿樂町1-4-3
電話03(3292)1411大代表 ファックス03(3233)0530

最大切削深さ30cm MCD-430DX型カッター-完成!



この度、皆様に御愛顧戴いておりますコンクリートカッターに新たに操作性を飛躍的に向上させた斬新的なデザインのMCD-430DX型及びMCD-426ST型コンクリートカッターを開発しました。

MCD-430DX型の特長は一本の走行レバーで簡単に前・後進の切替えができ速度の微調整もできますので、ブレード径に合った切削速度に調節できます。このクラスでは、他に類をみない最大切削深さ30cmまで出来るようにしました。

仕様

型式	MCD-430DX	MCD-426ST
全長	1,420mm	←
全幅	670mm	←
全高	1,090mm	←
ブレード最大直径	30インチ	26インチ
ブレード穴径	27mm	←
切削最大深さ	30cm	26cm
切削深度調節方式	手動スクリュウ方式	←
エンジンセット回転数	60Hz(3,600r.p.m)	←
質量	365kg	330kg
エンジン型式	GX-670(ホンダ)	GX-620(ホンダ)
エンジン方式	空冷4サイクル	←
総排気量	670cm ³	614cm ³
最大出力	17.7kw(24PS)	14.7kw(20PS)
使用燃料	自動車用ガソリン	←
燃料タンク容量	12リットル	←
始動方式	セルスタート	←

セレクトレバーを切替えることで、自動切削及び手動切削・廻送を選択できますので、現場に合わせて、自動切削か、手動切削を選んで使用して下さい。又レバーを廻送にすれば、より早く前進・後進ができますので、タイムロスも軽減されます。

切削深度調節は手動スクリュウ方式を採用し、大径のスクリュウとスプリングを組合わせる事で、容易に切削深さを調節出来るようにしました。

安全を考慮して、手動・自動走行の切替え部にクラッチを設けることで、自動走行時には走行ハンドルは回転しないようにしてあります。

さらに、暴走防止の為、走行レバーが中立の位置でないとエンジンが始動できない、セーフティスイッチを付けてありますので、何方でも安心して使用できるようにしました。

エンジンキーの切り忘れによる、バッテリーの放電防止及びオイル不足によるエンジンの焼損防止を知らせるブザーを設置しました。

操作パネルを運転者前面に設けることで、運転者が移動することなく、エンジンの始動・停止ができ、さらにタコメーターを見ながら任意の回転数にセットできます。

アワーメーターが付いていますので累計の運転時間がわかり、保守点検等に役立ちます。

低騒音・低振動のOHV 2気筒空冷エンジンを搭載しましたので、より作業が楽になりました。エンジンには、オイルセンサーが取り付けられていますので、オイル不足による焼損を防止し、エンジンを自動停止させます。

燃料タンクの位置をエンジン本体から離すことにより、給油時の火災事故発生を防ぎます。

切削時のライン合わせのゲージもスライド式にしていますので、簡単にできます。又格納時の機械の高さも低くなります。

一点吊りフックが付いていますので、車への搭載及び移動が簡単にできます。



ゆるやかだが持ち直しつつあるという。その言葉がもつ抽象性を議論したあと客を送り、やや放心して机についていた。そのうち不意に「風立ちぬ、いざ生きめやも」と遠い記憶の詩句が頭をかすめた。脈略のなさに驚きながらも、はるかな青春の匂いをふと感じる。

読書の虫は手当たりしだいに食い散らかしてきた。名作といわれるものを見落とすこともなかった。しかし今ふりかえってみて心に残る名作のひとつも思い浮かばないのはどうしたことだろう。忘却。それとも心身の枯渇。あるいは文学が持つ宿命の脆弱さ……。追求すれば様々のそれこそ抽象的な言葉がならぶ。いっぽう時代小説、歴史小説とよばれる作品の楽しい印象はきわめて好意的に今なお残っている。

ここ数年来、芥川賞と直木賞の区別も曖昧になった。いわば吸収合併の様相で、やがて単に文芸という名のマンモス市場になって生き残るのではなかろうか……。読書の虫が這ってきた足跡をふりむき、こんな生意気な感想にふけるのも静かな秋の季節だからかもしれない。

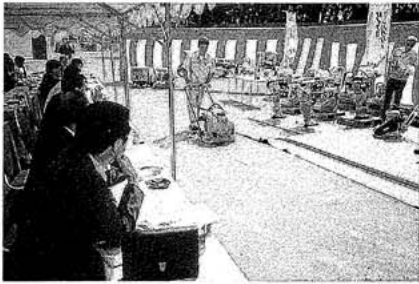
「刺客商売」「四十七人の刺客」「宮本武蔵」「眠狂四郎無頼控」などなど思い付くまま挙げてみると爽やかに吹き流れる風を感じる。「影武者徳川家康」「三屋清左衛門残日録」「甲賀忍法帖」まだ続々。

それにしても不意打ちだった「風立ちぬ」は、忘れていた清冽な叙情と過ぎ行く歳月を懐かしく思い出させ、ひとしきり恍惚の気分で窓辺に椅子をよせたのだった。

MCD-426ST型は、外観は、MCD-430DX型と変わりませんが、走行は手動のみです。又使用できるブレード最大径は26インチまでとなります。

以上のような数々の優れた特長を備えたMCD-430DX型及び426ST型コンクリートカッターをよろしくお願いします。

北海道三笠レンタル会 第15回定時総会開催



7月4日(火)、5日(水)の両日、北海道千歳市の千歳全日空ホテルを会場に第15回北海道三笠レンタル会定時総会が開催されました。

総会に先立ち三笠主力製品及び新製品の説明会が行われ、いま大好評を頂いております4サイクルランマーMT-52FW、72FWLを始め、新型プレートMVC-40G、88GR又リモコンで運転できる超重量級バイプロコンパクターMVH-702DSRC型、パイブレーターにおいてはマイコンパイブレーターの説明を改めて行い、技術研究所員より「お客様のニーズに対応できる製品を開発しました」との紹介があり、会員にその良さを知って頂くことが出来ました。

総会におきましては、橋本会長(植崎リース株式会社社長)から、「皆様方と、15回目のレンタル会を迎えられたことは、会員各社のご協力の賜物です。北海道の景気は、まだまだ低迷しておりレンタル単価も下がっております。しかし工事が無くなる事は有り得ません。また小物の収益性は良い方です。ここで改めて三笠製品を購入し、この厳しい時代を乗り越えましょう。」とご挨拶を頂きました。

三笠産業の京谷社長からは、「当社もレンタル会社に対する依存度は、大変大きなものになっております。今後の業界の発展を見守りながらメーカーとしても皆様のご要望に対応する為、品質保証国際規格ISOも取得し、製品力の向上に努めております。又現在IT革命などと言われる情報化時代に入り三笠としてもインターネットによるパーツリストの供給なども進めております。三笠製品の市場拡大に益々のご支援を宜しくお願い致します。」と挨拶がありました。

今回は、講演会も行い、落語家、月亭遊方先生の「健康も仕事も笑いから」という講演を聞いて身も心もリラックスして頂きました。

懇親会は稲垣副会長(栄進産業機械株式会社社長)の乾杯のご発声により、賑やかなパーティーが始まり、途中、抽選会、ゲームなどで大いに盛り上がりました。伊藤顧問(北海産業株式会社社長)の締めでお開きとなり、翌日のゴルフと観光のために鋭気を養って頂きました。

二日目も何とか雨に当らず、過しやすい中でゴルフと観光を楽しんで頂き、無事日程を終了することが出来ました。これも会員皆様のご協力があれ



ばこそと感謝しております。

北海道三笠レンタル会会員皆様方の益々のご繁栄とご健勝を心からお祈り申し上げます。

札幌課 池尻記

東京三笠レンタル会 第17回総会開催



小野寺会長



第17回東京三笠レンタル会定時総会が9月5日(火)、6日(水)の両日、福島県西白河郡のホテル「ザ・グリーンブライヤー」にて開催されました。今回、東京三笠レンタル会としては始めて関東圏を出ての開催となりました。

当日、今年の猛暑はどこへいったのかと思える雨模様で、秋の涼しさを感じさせるホテル特設展示会場にて第一部の新製品発表説明会が始まりました。技術研究所高野所長の「環境にやさしく、人にもやさしい製品で、お客様に満足頂ける製品を開発しています。」という挨拶で幕がきました。新製品においては、国内初のリモコン式バイプロコンパクターMVH-702DSRCのデモンストラーションが行われました。従来のバイプロをはるかに上回る重圧を実現させ、しかもリモコン操作により、高い安全性を確保しており当機の実演は会員の注目を集めました。その他MVC-40G、88GRプレートも実演もあり、会員の皆様方には熱心に三笠の新製品を見て頂くことが出来ました。

総会は東京三笠レンタル会会長、(株)宇建 小野寺代表取締役社長より「建設業界を取巻く環境は厳しい状態が続いている。レンタル業界も年々レンタル機械の依存度が高くなっているが、レンタル価格の低下は進んでいる。ここでレンタル業者、商社、メーカーが一体となり歯止めをしたい。」とご挨拶を頂き、また「三笠製品は、レンタル価格は低下しているが利益率の良い機械である。」とのお言葉を賜りました。

続いて京谷社長より「今年に入り日本経済は上昇しているが、公共事業の削減により厳しい状況が続いている。レンタル業界は、レンタル価格の低下と新規レンタル業者の参入により、より一層厳しい展開となっているが、三笠レンタル会会員の発展は、三笠産業の発展につながる」との話があり、また「三笠として性能、品質、サービスの向上を目指し、今年は10月よりインターネットでパーツリストを見られるサービスを開始し、お客様に満足頂くように、ご協力をお願いしたい。」との説明がありました。続いて第17期事業計画案等が満場一致で承認され無事閉会となりました。続いて三菱マテリアル(株)池内博氏の主題「コンクリート廃材リサイクル」の講演が行われました。

その後、懇親会へと進み高屋副会長(コーエィ(株)高屋代表取締役社長)による乾杯の音頭で懇親会が始まり、お互いの親睦を深め盛会裡に終了いたしました。

翌日、心配された雨も上がり、野口記念館、五色沼などの観光とザ・グリーンブライヤーにおいてのゴルフ大会の親睦会が開催されました。ゴルフコンペの結果は優勝は(株)鶴商メンテナンス工業の西村社長、準優勝が(株)共進サービスの金本社長となりました。

高崎課 大沢記



第16回東北三笠レンタル会 定時総会開催

9月12日(火)、13日(水)の両日、仙台ロイヤルパークホテル(仙台市泉区)において第16回東北三笠レンタル会総会が開催された。

9月初旬までの記録的な残暑が一段落し、爽やかな季節到来と思った途端、一転して今度は台風14号が秋雨前線を刺激して雨模様の中での開催となったが、ご多忙中にもかかわらず多数の会員の皆様が出席され、盛会のうちに開催された。7月に開催された役員会において、積極的な予算運用で講演会費用なども過去の例にとらわれず積極的に提出し、斬新な講演会等をどんどん企画・実行していくようにという方針が確認され、インターネット関連の講演と、会食のマナーに関する講演の二つの講演が実現した。

ところで総会に先だってホテル特設会場で行われた三笠製品説明会においては、今年度の新製品の中で目玉商品になっているMVH-702DSRC油圧前後進バイプロコンパクターに興味が集まり、特設された実演場で実演すると、その重圧力に圧倒され、またリモコン操作の簡便さとバイプロ本体の立ち上



福田会長



がりの速さに感嘆の声しきりであった。

また続いて行われた総会において、福田会長(幸和リース(株)社長・本社能代市)



京谷社長

より、けっして景気が上向きつつあるとは言えない会員各社を取巻く環境にあって、絶えず新市場開拓のためのクオリティの高い新商品を提供してくれる三笠とともに、会員一同協力して発展して行こうという主旨の挨拶があり、これをうけて弊社京谷社長が、会員の皆様のご期待に添うべく702油圧バイプロのようなパワフルな新製品を引き続き開発していくことを約束し、来るべき二十一世紀に向けて、メーカーとしての責務を忠実に果たして行く事を表明した。続いて議案審議に入り、15期の決算と16期予算案が満場一致で承認され、滞りなく総会が終了した。

また総会後行われた講演会では、第一部「インターネットを活用した新しいビジネスの創出」と題して富士通(株)様のご協力を得て、伏谷敦先生にご講演いただき、また第二部では銀座マキシム・ド・パリ元社長で現在同店顧問をされている遠藤明先生に「世界に通じるビジネスマンの会食マナー」と題して、洋食マナーについての講演をいただき硬軟合わせてのそれぞれのお話が大変好評であった。

特に晩餐会風にアレンジされた懇親会の席上、フランス料理のフルコースが用意され、講演後の実技講習といった趣きがあり、取っ手のついたカップスープの食べ方等も、その場で遠藤先生のアドバイスをいただき、楽しい一夜を過ごした。

ご列席いただいたすべての皆様の今後益々のご発展を祈念いたします。

追記

翌日会費制で行われた親睦ゴルフ大会(泉パークタウンゴルフ倶楽部)では、館内リース販売(株)社長館内明夫氏が優勝された。

東北一課 小笠原記

三笠全製品の パーツリストを ホームページに掲載

世の中「IT革命」の掛声のもと、さまざまな分野で急速に電子化が進んでおり、eコマースという言葉が盛んに使われる時代になりましたが、業界に先駆けてホームページを立ち上げた当社ではこのたび全製品のパーツリスト（印刷物にして約1600ページ分）をホームページでご覧頂けるように致しました。これも正式には確認しておりませんが、業界に先駆けているのではないかと自負しております。

概要を簡単にご説明いたしますと、まず三笠産業のホームページを開いて頂きますと、トップページに「パーツリスト」という項目がありますのでこれをクリックしますと、本でいう目次にあたる「パーツリスト一覧表」があらわれます。ここから階層ごとに目的の機種を選んで頂きます。

なお、パーツリストのデータはPDFファイルになっており、ファイルを開

きますと、イラスト（図）ページが表示され、2ページ以降に部品リストが表示されます。

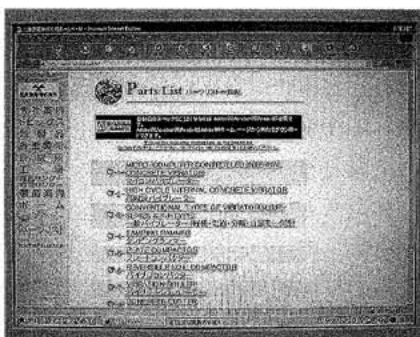
イラストページにはグループごとにボタンがあり、クリックするとグループ（枠囲みされる）ごとに部品コード、部品名称等が表示されます。ポインターを枠外にすると表示は消えます。

PDFファイルは印刷もそのまま出来ますので、必要な部分だけを印刷して活用することも出来ます。

現在はパーツリストの閲覧だけですが、近い将来は部品の検索や在庫の確認、ご注文もインターネット上で出来るようにする予定です。ご期待ください。

三笠産業株式会社ホームページ

<http://www.mikasas.com>



道具礼賛……建設機械の昔を探る

日曜大工という言葉などない頃から何でも自分で作ることが好き。ひどいオンボロの借家暮らし時代、玄関や雨戸を修理したり棚を吊ったりするのが楽しみだった。道具は金槌と錐と折りたたみの安ノコギリ。小さな釘抜きと錆びたドライバー。この五点セットが大活躍した。綺麗に仕上げるにはカナナが欲しかったけれど買うほどの余分なゼニはない。紙ヤスリで丹念にこすって手触りをよくした。ドライバーで懸命に木ネジを回していると掌が擦り剥けてヒリヒリ痛む。好きです。日曜大工とはいえ余りにも時間と腕力がかかり過ぎだった。見るに見兼ねてか隣のオジサンが変な形の握り付きドライバーを貸してくれた。恐る恐る使ってみると、その効力の物凄いこと！

いやはや、あの時こそ道具というもの素晴らしき有り難さを痛感し認識した最初だったとおもう。名人名工といわれる人は道具の選び方が優れていたのに違いない。技術よりも道具が第一。そう信じるようになった。

ナイルの砂漠にそびえるピラミッドはどの様にして、どんな道具を使ってつくられたのか……？ 気になるけれど四千年の昔のことはさて置いて、もっと身近な道具を考えてみたい。

日本が近代国家の仲間入りをめざした明治時代。そのころの建設機械はどのような状況だったのだろうか……？ 古きをたずねて新きを知るという。文献と古老の話から歴史を探ってみましょう。

初めに「掘る」機具……

どんな工事でもツルハシ、トンガ、ジョレン……という器具なしには始まら



なかった。岩石には鉄棒、楔・焚き火という古くからの工法を続けていたのだが、明治政府のお雇外人によって火薬・ダイナマイト・カーリットの使用を始めて学んだとか……

河川工事の水底掘りには明治3年民部省の土木司がオランダから購入したバケットラダー式浚渫船（ジョレン船）と呼んだ2隻の威力に驚嘆した。まだ鉄道などなかったから河川航行の外輪式蒸気船こそ立役者。近代国家のシンボルだった。利根川、江戸川筋の航路開

「三笠」がある風景

シンガポール

場所 ラッフルズホテルの近くの道路工事現場

機種 MTR-80S型タンピングランマー

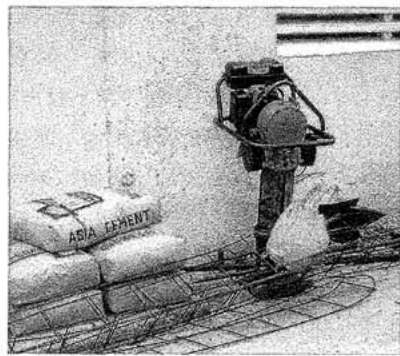
撮影日 2000年夏のある日

撮影者 原田博文

（本紙編集スタッフ）



今回は海外編となりましたが、国内・海外を問わず『三笠がある風景』の傑作写真を期待しております。撮影メモを添え、総務部「三笠ニュース」編集係宛て。掲載分には寸志呈上。



発、大阪安治川浚渫など盛んにおこなわれ、内務省ではさらに大型のホッパー付浚渫船（木曾川丸）を購入している。このころ早くも国産のボイラーを甲板の上に積んで、エンジンとバケット以外は全て木造の国産小型浚渫船が活躍していたとは心強い。

普通の土の掘削では、大阪淀川改修工事でフランスから輸入したバケットラダー式の掘削機3台が本邦最初。これは『1台1日200坪掘り』で工事人たちのドギモを抜いた。明治40年の信濃川改修ではこの他に英国製スチームショベルも使用してましたよ。

そして「運ぶ」道具……

ものの運搬に軌道をしいて車を利用したのは、明治2年北海道茅沼炭山でイギリス人ガールの進言にしたがったのが最初です。その後は横浜水道で軽便軌道と「鍋トロ」を英国から輸入し、京都の疎水工事でも同型を使用している。フランス・ドコービル会社の鉄枕軌条と鍋トロが淀川改修工事で使われ、同時に機関車で土運車ドコービルを牽引したことも話題になっている。

鉄道工事で土工界をアッと驚かせたのは初代建設局長の大村某が大井工場敷地のため、高台の掘削に蒸気ショベルを使用し多数の小型機関車で品川海辺まで土の運搬をしたことだ。

三笠俳句天国

『穂波句集』抄

寝ながらに書を読む癖や秋の雨はせ釣や釣れるかと又ひとり寄る秋祭り提灯花も露明りからからと桐の実が鳴る枯野かな十六夜や酒飲めば泣く友の癖語ること尽きて尾花の径を行く暮れの秋鳴かぬスィッチョを捕らえけり首振つてしばし蜻蛉の眼くばり

張店を覗く娘や酉の市はぐれ来て湯壺に落ちぬ秋の蝶ちろろ鳴く安き夜の来て兵に謝す葉鶏頭や会式くすねのはしご酒曼珠沙華一門母の忌に会す星涼し夜盗がなくば蚊がなくば秋茄子にお国訛りの添え手紙

これらはいわば当時の先端技術であって、地方の工事現場では古くからの『モッコ担ぎ』があたり前さ。昔のプロの土方は体力もあつたし技術もあつたねえ。能率を上げるため「継ぎモッコ」という方法があつた。工区をいくつか区切ってモッコ担ぎが往復するのだが、その中継をするのに手を使わない。肩から肩へ「ヒョイ」と移す芸当をやっていたのだよ。

重量物を上げたり引いたりするのは滑車とかウインチを使う。これは明治以前から古来の「神楽機」といわれたクロロの動力化さ。綱はマニラ麻からワイヤロープ、チェーンと進化し、巻胴も鉄製になりましたね。さあ、今日はここまでとしましょう。

ハッピー21キャンペーン実施中

今、三笠の軽便・電直バイブレーターをお買い上げいただき、ご愛用者カードをお送りくださった方にすてきな特典があります。

特典1 もれなく図書券500円分をプレゼント

特典2 さらに抽選で毎月3名様に、折りたたみ自転車をプレゼント

期間 平成12年9月16日～平成13年9月15日まで

当選発表 当選の方には景品をお送りすると共に、本紙『三笠ニュース』で発表します。

詳しくは三笠製品販売店または弊社営業員にお問合せください。

北海道建設機械 リース業協会 創立30周年記念を祝う



伊藤会長

北海道建設機械リース業協会は創立30周年を迎え、去る9月7日(木)に記念式典ならびに祝賀会を札幌パークホテルにて開催されました。

20世紀最後の年の5月に3代目の会長として北海産業(株)(本社 苫小牧市)の代表取締役社長の伊藤武史様が就任されました。伊藤会長は「昭和45年4月に12社で発足し、満30年を迎えることが出来ました。現在正会員87社、道内出店事業所数は346店になりました。

新たな成長に向かうためにIT革命指向の経営革新であり、グローバルスタンダードに立つ企業行動の展開だと考えます。」と挨拶され、引続き、前会長の片桐機械(株)の片桐相談役理事からコンピュータを駆使した『30年のあゆみ』として、協会発足から、冬季オリンピックの頃の高度成長期、オイルショックと、社会背景と協会の歴史をわかりやすく紹介して頂きました。

祝賀会は、約120名の出席があり、盛大に開催されました。生バンドの演奏もあり、和やかな雰囲気の中楽しいひと時は時間を忘れてしまううちにお開きとなりました。

翌日9月8日(金)は親睦ゴルフが真駒内カントリークラブで開かれ、北海道らしい好天のなか熱戦が繰り広げられ、弊社京谷社長と同じ組で回っていた(株)富永機械リースの富永紀治社長が

14番ホール(160ヤード)でみごとホールインワンの偉業を達成されました。ちなみに20周年記念の大会でも他の方がホールインワンを達成されています。

三笠産業にとりましては日頃会員の皆様には大変お世話になっており、京

谷社長と小生が出席し会員の方々に丁重にお祝いを申し上げ日頃のご厚情に感謝の意を表しました。

伊藤会長をはじめ皆様方のご健勝と協会の更なるご発展を心から祈念致します。

札幌課 向成記

ユアサグランドフェア 全国7ヶ所で盛大に開催!

仙台・夢メッセみやぎで……

産業と暮らしのグランドフェア2000が、7月19日(水)、20日(木)の両日仙台市の夢メッセみやぎで開催されました。

今年は「革新から創生へ 新発想と新技術で21世紀ビジネスを創造」をテーマに21世紀へ向け各出展メーカーも最新鋭機を揃え、いつにも増し熱のこもった商談が行われていました。また、建設関連だけでなく仙台名物牛タンなどの物産コーナーや時計、宝石の貴金属コーナー等もあり、東北各地より大勢来場されたお客様で賑わいを見せていました。

そんな中、三笠コーナーにおきましては昨今輻圧機の主役になってきた油圧式前後進パイロコンパクターをはじめ4サイクルランマー、振動ローラー、マイコンバイブレーター等を展示しました。なかでも実演PRした新製品であるリモコン操作のMVH-702DSRCやMVH-304DSB、MVH-402DSBは、特にお客様の注目を集めました。また、多くの成約を頂く事が出来ました。

梅雨明け間際の2日間でありましたが最後まで雨にもあたらず晴天のうちに終了しました。このグランドフェア開催にあたり、主催者のやまづみ会の会員の方々、またユアサ商事(株)の皆様方に感謝すると共に益々の発展

を心からお祈り申し上げます。

仙台営業所 渡辺記



東京・ビッグサイトで……

毎年恒例となっている第24回産業と暮らしのユアサグランドフェア2000が8月4日(金)、5日(土)の両日、東京有明の東京ビッグサイトに「夢を形に!

私たちからのミレニアム提案」をテーマに、革新から創生へ「新発想と新技術で21世紀ビジネスを創造」と位置付け盛大に開催されました。

ここ数年は7月に開催されていましたが、今年は8月の開催となり、真夏の太陽のもと、関東及び近県より予定来場者の2,000名を大きく上回るお客様が入場されました。

場内では各建機メーカー(73社)が新鋭機、新製品等を展示、実演しこの不況ムードを吹き飛ばすようユアサ商事(株)様の社員の方々とメーカーとが一体となり、熱い商戦が繰り広げられました。

三笠コーナーも厳しい暑さにもかかわらず各地から多数のお客様にお越し頂き、抜群の輻圧力と作業性を発揮する前後進パイロコンパクターの新製品MVH-702DSRC(リモコン式)や好評のMVH-304DSBをはじめ、人気の

死法流 三笠丸 No.126 永井 郁



ある4サイクルランマーMT-52FW、MT-72FWLや振動ローラー、マイコンバイブレーター等多数の製品を展示、実演し大好評の中、多数の御成約を頂くことが出来ました。

この展示会の開催にあたり、大変なご苦勞をなされたユアサ商事(株)の社員の皆様方に感謝とお礼を述べると共に今後益々のご発展をお祈り申し上げます。

栃木課 高橋記

尚、ユアサグランドフェアは大阪、名古屋、広島、福岡の各地でも盛大に開催され多数の来場者を集めました。

三笠クイズ VOL.39

【問題】 タテとヨコのかぎを解いて1~5の文字をつなげると、秋にちなんだ言葉が浮かびます。さて何でしょう。

ア	1				
A	B	C	E	F	
5	イ				
				エ	3
ウ					F
2					
		D			
オ		4			

ヒント

ヨコのかぎ

- ア. いま三笠の軽便・電直パイプレーターを買った○○○○○自転車当ります。
イ. ふたり以上が同じ旋律を、間をおいて追いかけるとに歌う歌い方。
ウ. 岸から遠い水面。○○の白波。
エ. 雨の降った後。○○のたけのこ。
オ. 外国にある、または居ること。○○○○公館。

タテのかぎ

- A. 冬の星座の代表格。天の赤道の両側に跨る星座。俗に三ツ星と呼ぶものを含む。
B. 時と場所に応じて適当な手段を施すこと。○○○応変。
C. 多くの優れた人材。○○○済済。
D. 栗などの実のまわりにある、とげのついた外皮。○○○ぐり頭なんていうものもある。
E. この森には多種○○○な生き物がすんでいる。
F. 人ごみの中で○○○○がとれない。

応募の方法 官製ハガキにクイズの答えと住所、氏名、年齢、職業(会社名)をお書きのうえご応募ください。正解者には抽選の上10名様に記念品を差し上げます。

●あて先 ㊟101-0064 東京都千代田区猿樂町1-4-3

三笠産業株式会社

「三笠ニュース」編集室

●締切り 2000年11月20日(月)消印有効

VOL.38の答えは「カキゴロ」でした。次の10名様に図書券をお送りしました。土屋智様(田方郡)向窪邦子様(都筑市)立崎直子様(鹿島郡)荒木文夫様(小樽市)遠山春江様(岩船郡)西山宗利様(泉大津市)野田潤太様(大和市)若林貴子様(田方郡)三津田春雄様(山梨市)松角昌子様(幸手市)

氏名 石川富夫

生年月日 昭和49年1月20日

出身地 埼玉県

所属 技術研究所品質管理部

家族 独身



——日頃どんな仕事をしていますか？

技術研究所に勤務しています。9月に同じ所内ではありますが、技術開発部から品質管理部へ異動になりました。三笠製品の更なる品質向上のための改良や特殊仕様の設計が主な仕事になります。

——今最も関心を持っていることは何ですか？

体を動かす事が好きでスポーツ全般に関心があります。この三笠ニュースが発行されるころはすでに閉幕していますが、一番気になっているのは、シドニーオリンピックです。

各国の選手が晴れの舞台上で力一杯活躍する姿は、素直に感動する事が出来ます。また、普段TV等で観戦する事の無いスポーツを見る事が出来るのも楽しいひと時です。

——お客様に一言どうぞ

日頃より弊社製品をご愛用頂きありがとうございます。今年で入社3年目になりますが、まだまだ勉強不足でお客様にご迷惑をおかけしている事と思います。お客様に安心して使って頂ける製品を作るよう努力致しますので今後とも宜しくお願い致します。

我・ら・三・笠・ビ・ブ・ル・ズ



氏名 蓼沼美保

生年月日 昭和48年10月3日

出身地 埼玉県

所属 営業サービス部部品課

家族 独身

——日頃どんな仕事をしていますか？

春日部市にある部品サービスセンターに所属し、部品課の仕事をしています。お客様からの電話の応対や入力業務、伝票整理、専用請求書の作成などをおこなっています。

——今最も関心を持っていることは何ですか？

最近いろいろなお風呂にこっています。家でも温泉の素やバスクリンなど、いろいろな香りを楽しんでいます。

先日も休日を利用して岩手県の網張温泉へ行ってきました。とてもリラックスでき、何と言っても湯上がりのビールは最高でした! 夢は露天風呂にサルと一緒に入ってそこへお盆に載った日本酒がふわふわと流れてきたら? 幸せですね。

——お客様に一言どうぞ

部品の種類が多くてなかなか覚えきれず、お客様にもご迷惑をおかけしていますが、一生懸命勉強して三笠の部品課に蓼沼ありと言われるような存在になりたいと思います。今後とも三笠製品をご愛用下さいませよろしくお願い致します。